

## 今号の主な内容

### 【特集】国際交流事業

第10回 ゆふいん～アジアふれあい交流子ども使節団  
「日韓交流の旅」韓国・ソウル訪問日記 .....1,2

#### ゆふいんtopic

「見よう!知ろう!遊ぼう!大分川!!」大分川河川環境学習会 .....3

「幼児向け環境劇:エコシアター・じゃんじゃがどうぶつえん」 .....3

第11回「ゆふいんこども音楽祭」 .....4

ゆふいん財団掲示板 .....4

【発行日】2011年11月22日

【発行】公益財団法人人材育成ゆふいん財団

【発行人】溝口薫平

【編集責任者】霜野圭一

【編集】人材育成ゆふいん財団企画委員会

住所/湯布院町川上2863

TEL/85-4748 FAX/85-4759

E-mail: info@yufuin-zaidan.jp

H.P : http://www.yufuin-zaidan.jp

### 【特集】国際交流事業

記念すべき10回目となる使節団が  
元気に交流をしてきました!!

## 第10回 ゆふいん～アジアふれあい交流子ども使節団

「日韓交流の旅」韓国・ソウル訪問日記 2011年8月1日(月)～3日(水)

第10回ふれあい交流使節団が8月1日から3日間の日程で韓国のソウルを訪問し、無事に帰国しました。今回の訪問ではソウルの揚津中学校との交流会を行いました。その交流会の訪問日記をクローズアップして特集します。全日程の訪問日記や写真等については、財団ホームページにて公開しております。ぜひ、ご覧下さい。

カチッ! 🔍 検索 ゆふいん財団

### Story 01 揚津中学校へ

韓国に入ってから2日目となりました。午前中は、広津区の揚津中学校との交流会です。この日のために事前学習会をはじめ、各自韓国語の勉強などをしてきました。中学校へは、ホテルを出て地下鉄に乗り、バスに乗り換えて行きます。車内では各自、自己紹介、湯布院の紹介などの練習と最終確認をギリギリまでしていました。

「さあ、着きましたよ」ガイドさんの案内で窓の外を見ると、立派すぎる校舎と人工芝のグラウンドが目飛び込

んできました。そこへ揚津中学校の教頭先生が出迎えてくださり、みなさんの待っている教室まで移動。交流会の開始です。校長先生より、訪問に対しての感謝の言葉と、有意義な時間になるよう歓迎の挨拶をいただきました。引き続き、先生方の紹介と引率者の自己紹介を行い、いよいよ子ども達の順番です。

急遽、トップバッターを言い渡されたリーダーの湯布院中学校3年門田志織は、慌てながらも一人で前に立ち、

堂々と自己紹介を行いました。続いて、数名ずつ前に出て練習をした韓国語で見事な自己紹介を行いました。

次は、揚津中学校の生徒の順番です。みんな中学3年生で日本の子と同じように少し照れながら前に立ち、自己紹介を行いました。ただ、とても流暢な英語で自己紹介をしたのにはビックリ!! 同じ中学校3年生の使節団メンバーはそれを聞いて、恥ずかしくなり英語で会話がしづらくなったそうです。出発式で清永直孝教育長より話があったように、日本と韓国との英語教育の違いを肌で感じた瞬間でした。

そんな状況でも、みんな自分たちなりのコミュニケーションをはかり、揚津中学校の生徒と交流をしています。揚津中学校の生徒も女子がほとんどで、湯布院中学校3年の菊川亮斗と櫻井麻稀は女子との会話にいきづまったのか、折り紙を取り出し、鶴と一緒に折りはじめました。言葉は通じなくても、心を通わせることができましたようです。



## Story 02 交流をしよう

由布院小学校6年帆足真美は、星座図やヨーヨー、けん玉などを準備してきており、とても積極的に身を乗り出して目の前の友達と交流を図っていました。ジュースやお菓子をいただきながら交流をし、少し距離が縮まったところで湯布院紹介の時間です。

練習通りに紹介パネルを見せながら、韓国語での発表です。自己紹介の時とは違い紹介文も長く、揚津中学校の生徒も、使節団の韓国語での発表に驚き、何度か歓声此起彼伏の場面がありました。

その後、揚津中学校の教頭先生が学校を案内してくださいました。大学のキャンパスのように広く、個別レッスンができる部屋を備えた音楽室や生徒が使える会議室、地域の人も利用できる部屋など、最新の設備が充実していました。

子ども達は口々に「いいなあ～いいなあ～」と自分たちの学校と比較をしています。その時、霜野団長から『素晴らしい施設を作ったからこのように勉強しろ!』ではなく、『勉強や音楽、

会議などをしてい!』というやる気のある生徒がいるから、これらの施設が作られている。」と“どうして学校施設が充実するか?”についての解説が加えられました。

実際に、夏休み期間中だったにも関わらず、科学や文学の自主講座が開かれており、日本のような補講などとは少し違うようです。生徒の表情は活き活きと楽しそうでした。

卓球場に立ち寄ると、ここでも最新設備が!!自動で球が出て来る装置がありました。なんと湯布院中学校2年、卓球部の前山夕歌が電動マシン相手に果敢に挑戦しました。さすが卓球部、なんなく相手コートに打ち込んでいるように見えたが、本人はかなり緊張していたそうです。これもまた良い経験です。

最後の交流は、みんなで近くのお店に移動して昼食です。会場は、子ども達の部屋と大人の部屋に分かれていました。酢豚とジャージャー麺を食べながら子ども達同士どんな話をしたのでしょうか?

食べ終わり、子ども達の部屋へ様子を見に行くと、連絡先を交換していたり、写真を撮っていたり、会話も弾んでいました。

とても元気な女の子が使節団の男子二人に何かせまっています。二人は嬉しそうに、それに答えていまし



た。中には、思うように話が出来なかったメンバーもいたかもしれませんが、手紙をもらっているメンバーもいました。

今は言葉がわからなくても、今日の出会いが大きなきっかけとなり、日本に帰ってからも交流が続くことを願っています。湯布院中学校1年の立川亜梨沙は「日本にも来てね」と韓国語で言い、「うん」と答えてくれたこと、言葉が通じたことに感激したと話してくれました。

楽しい時間もあっという間に過ぎ、お別れの時間です。最後はお店の前で記念写真を撮ってバスへ乗り込みました。ガイドさんに「交流は楽しかったですか?」と聞かれ、みんな「はあ～い」と元気良く返事をしていました。一番声が大きかったのは湯布院中学校3年の門田志織でした。大成功で交流会を終えることが出来ました。日本でいうお盆の時期に、受け入れをしていただいた揚津中学校の皆様には本当に感謝いたします。ありがとうございました。

(記)ボランティア引率 田尾 裕美



第10回子ども使節団プレイバック!

●事前の韓国語勉強会

●福岡空港にて手続きの説明

●仁寺洞にて買い物体験

●コンビニでの買い出し

●韓国での昼食ビビンバ

●地下鉄の切符を購入

●ソウル揚津中学校訪問授業の様子を見学

●古い街並みが残る北村を散策

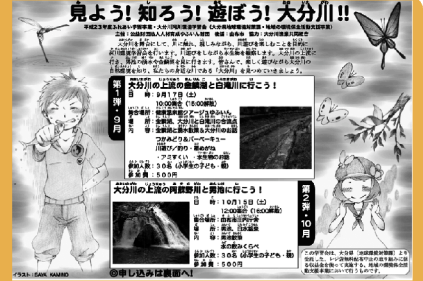
レジ袋無料配布中止の取組に係る収益金を活用した、大分県・地球環境対策課からの委託事業：地域の環境保全活動支援事業を受け、平成23年度ふれあい学習事業「見よう！知ろう！遊ぼう！大分川！！」大分川河川環境学習会、

「幼児向け環境劇：エコシアター・じゃんじゃがどうぶつえん」を実施しました。今回はその概要を報告します。詳しくはホームページで公開しています。ぜひご覧下さい。

カチッ！ 🔍 検索 ゆふいん財団

## 「見よう！知ろう！遊ぼう！大分川！！」大分川河川環境学習会

大分川を舞台にして、川に触れ、親しみながら川遊びを楽しむことを目的に河川環境学習会を行いました。上・中・下流部の子どもたちが一緒になって、川遊びをしながら水中生物を観察しました。大分川の上流、金鱗湖男池の湧水を見に行きました。そして楽しく遊びながら自然環境を知り、私たちの身近な川である「大分川」について学びました。



### 第1弾「大分川の上流の金鱗湖と白滝川に行こう！」・9月17日（土）

- 1 上流の湧水がわいている天祖神社に行きました。温度を測り、さて何度でしょう？金鱗湖の周辺でも測りました。お湯が流れ込む大分川の特徴を知りました。
- 2 鮎のつかみ取り。台風が近づき、あいにくの雨だったので、やむなく川ではなく、特設プールで行いました。
- 3 鮎に串をさして、塩焼きの準備です。炭火で焼いて、みんなでおいしくいただきました。
- 4 講師の三ノ宮英幸先生に大分川についてのお話を聞きました。
- 5 晴れ間を見ながら、大分川で川遊び。水中生物観察や釣りなど、川に入りながら学びました。



### 第2弾「大分川の上流の阿蘇野川と男池に行こう！」・10月15日（土）



- 1 黒岳の麓、男池湧水群での学習会。講師の浦松辰信先生に、大自然とその中での暮らし生き物、植物についてのお話を聞きました。
- 2 湧水の妖精に変身！講師の指原孝治先生に、湧水や森の役割などについて教えていただきました。
- 3 とても気持ちの良い空間。岩を砕きながら育っている木がたくさんあります。森の中で記念撮影。
- 4 聴診器をあてながら、木がした。川の中に手をつけて水を吸い上げる音を聴いてみました。
- 5 白水鉱泉の炭酸水に大興奮。自宅の水と飲みくらべ。カボスやはちみつ、ガムシロップを入れて飲みました。

## 「幼児向け環境劇：エコシアター・じゃんじゃがどうぶつえん」・9月28日

保育園・幼稚園児などに、人形劇を通して環境の大切さを学んでもらおうと「エコシアター／じゃんじゃがどうぶつえん」を開催しました。京都から人形劇団「京芸」をお招きし、「うかいユカイばなし」「リサイクル・パペット・シアター」「ペンくんのなんきょだいぼうけん」と環境をテーマにした3つの作品を観劇しました。子ども達は人形が愉快地動いていく劇に大喜び。楽しみながら環境の大切さについて学びました。



# ゆふいん TOPIC よっ！待ってました！ 第11回「ゆふいんこども音楽祭」！！ ～うなって、うなって、きかせます～ 10月2日(日)

今年のテーマは「うなり」。日本浪曲界の第一人者であり、テレビの教育番組でもおなじみの国本武春さんをメインゲストに迎えて開催されました。

日頃聞きなれない三味線の音に、突如として始まる国本さんの語り。子どもたちは驚くやら、おかしいやら。「よっ！待ってました！」「たっぶり！」「日本ー！」といった浪曲を楽しむための掛け声を習い、会場は一気に国本さんの世界へと変わったのでした。大人でさえ馴染みの少ない「浪曲」という世界。国本さん曰く、「子どもがお客さんであっても、子どもに分かりやすい様にと簡単にしない。むしろ、分からないけど何かおもしろい、かっこいい、す

ごい！と感じてもらえればそれでいい。」とのこと。おとな子ども関係なく、本物には何か伝わるものがあるのですね。

国本さんほか、こども音楽祭には欠かせない「音楽堂本舗（おとらくどうほんぽ）」、町内在住のフルートグループ「♡Flute」、ブラックパネルシアター「おはなしきびだんご」の皆さんも音楽祭を盛り上げてくれました。

世界旅行と銘打って、アイルランド、アメリカ、日本の音楽と続いています。さて、来年はどこへ旅をするのでしょうか？

(記)ユクリエ 恒吉 美智子



## INFORMATION

人材育成ゆふいん財団 掲示板

### (1) 一般寄附金としてご寄付をいただきました。

・匿名を希望

45,000円

温かいご厚意ありがとうございました。公益目的事業の推進、充実に有意義に活用させていただきます。

### (2) 国際交流事業・第10回ふれあい交流使節団への寄附金

・お饞別として(6名より)

70,000円

温かいご厚意ありがとうございました。現地での交流費等に、有意義に活用させていただきました。

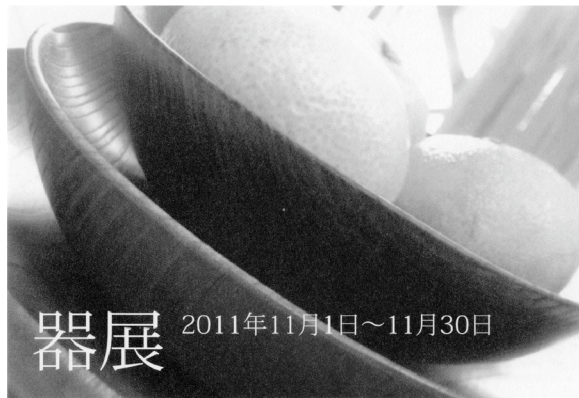
### ☆お願い☆

～ゆふいん音楽祭の写真やチラシを探しています！～

・ゆふいん音楽祭の記録誌出版事業を行っております。音楽祭の最初の頃の写真やチラシ(特に第1回と第2回)をお持ちの方がいらっしゃいましたら、財団事務局までご連絡お願いいたします。

### 起業家支援事業—くぬぎの学校

くぬぎの学校のギャラリー(花の木通り商店街)がOPENしました！現在「木の器展」を開催中。



## 編集後記

今年度は、バタバタと忙しく財団ニュースの発行が遅れて大変申し訳ありませんでした。しかし、その分、報告内容は盛りだくさんありますので、下半期はたくさんのお話を提供していきたいと考えております。

さて、ゆふいん財団は20周年を迎えております。「20年の歩みを振り返り、お祝いをしよう！」と企画を検討しているところです。そうした検討をする中、「うちがお店を開いて20年目」「うちが結婚して20年目」という声を耳にしました。そうすると「20年」というのはやはり感慨深い！と感じてしまいます。財団の20年の歩みをしっかり振り返って、これからの未来をしっかりと考えていきたいと思っております。その節目の年となる今年度の事業が大きな成果となるようがんばっていききたいと思います！

(事務局・大澤直彦)

みらいしんきんは人材育成ゆふいん財団の市民の実践活動への情報・ネットワーク事業を応援します

MIRAI

みらい信用金庫

URL <http://www.oitamirai.co.jp/>